

産業部関係

■農林課

北秋田市農業再生協議会臨時総会を1月16日に開催し、北秋田市の生産の目安を1万6116トン、面積換算値では2990ヘクタールとし、JAに1万5948トン、出荷事業者に168トンの生産の目安を示しました。今後は、JA等から各農業者へ目安が配分されます。林道改良事業は、大森線の路側施設改良工事が完了し、森林整備に関わる車両が通行しており、今後も通行の安全確保に努めます。

市有林間伐事業（根伐戸）は、約30ヘクタールの間伐が順調に推移し業務が完了しています。森林病害虫等防除事業の樹幹注入は、中央公園のアカマツを対象に実施しており、今後も事業の継続により松林の保全に努めます。

局所防災事業の岩脇地区山腹工事及び林業研修センター解体工事は、順調に推移しており、今後も周辺環境に配慮しながら工事を進めます。■商工観光課

まちの賑わいづくり推進事業は、

鷹巣地区中心商店街の冬の賑わいの創出として、ハローキティとコラボレーションした第11回北秋田きらきからフェスティバルを12月9日から2月3日まで開催し、米代児童公園のSL車両や樹木を電飾し、商店街と連携したイベントを行いました。企業誘致対策は、秋田県企業誘致推進協議会主催の秋田県・県内市町村と関西圏企業との懇談会が、1月23日に大阪で、24日には秋田県・県内市町村と首都圏企業との懇談会が、東京で開催され、本市の誘致企業をはじめ秋田県内関連企業と情報交換を行いました。

日本三大樹水ブランド化誘客推進については、山形市蔵王、青森市八甲田との三市連携のFAMツアールを、1月22日から27日にかけて海外旅行者やマスコミを招いて実施したほか、国際樹水サミット北秋田を、1月26日に開催し「個性・連携・樹水の未来について」をテーマにパネルディスカッションを行い、樹水の素晴らしさを広く伝えるとともに、魅力ある観光地づくりに向けた意見交換を行いました。

森吉山阿仁スキー場の1月末まで

の来場者数は、インバウンドを含め1万5378人です。第25回もちっこ市が、2月9日と10日に道の駅たかのす駐車場で開催され、特設テント内に設置された飲食及び物販ブースでは、北あきたバター餅をはじめ、手作り餅やお焼き餅、地元産品が販売され、多数の来場客でにぎわいました。



▲大勢の人でにぎわったもちっこ市

建設部関係

■都市計画課

南鷹巣団地建替事業は、3棟12戸に係る解体工事を、3月の完了に向けて、順調に進捗しています。

■建設課

道路等維持事業は、交通安全施設工事（神成大岱線）ほか2件を発注し、排水維持工事（李岱芹沢線）ほか5件が完成。道路改良工事は、糠沢田町線を発注し、高村岱4号線ほ

か2件が完成。橋りょう維持工事は、道上沢橋を発注し、志測内橋ほか2件が完成しました。

防災・安全交付金事業は、トンネル補修工事（根子トンネル）を発注し、道路橋定期点検業務委託が完了しました。河川維持工事は、田沢川ほか1件を発注し、大清水川ほか1件が完成しました。

公共土木災害復旧工事は、道路災害復旧工事（向田喜鶴線）を発注し、河川災害復旧工事（田沢川）ほか5件が完成しました。災害復旧工事は、三枚向林線ほか2件を発注しました。除雪事業は、12月9日に最初の出勤を行っており、1月末現在の一斉出勤日数は、鷹巣地区16日、合川地区20日、森吉地区19日、阿仁地区28日です。

■上下水道課

上水道事業は、森吉地区水道施設解体工事及び増沢地区給水取出し工事（第1工区）が完成し、小又地区消火栓取替工事を発注しています。公共下水道事業は、鷹巣処理区において面整備工事3件が完成し、新たに1件を発注しています。業務委託については、地質調査業務委託1件が完成しました。浄化槽設置整備事業は、鷹巣地区10基、合川地区1基、阿仁地区1基が完成しました。

消防本部関係

■常備消防

平成30年12月から平成31年1月までの火災件数は、住宅火災の全焼2件を含む3件です。救急出場件数は270件で、うち急病が186件です。救急救命士の行った医療処置は血管確保が10件、アドレナリン投与、気管挿管が各3件、除細動1件です。ドクターヘリ要請は、三次医療機関への転院が5件、救急現場からの要請が1件です。救助出場件数は、交通事故が9件でその他が1件です。

能代河川国道事務所が主催する冬季雪害対応訓練が、11月29日に警察道の駅関係者、市職員など約40人が参加して道の駅たかのすで行われ、冬季の急激な積雪によりスタックが発生し渋滞が長時間になったことを想定し、避難者の安全確保を図る訓練が実施されました。

■非常備消防

平成31年北秋田市消防出初式が、1月4日に開催され、消防団員約500人が参加して分列行進や式典を行い、無火災、無災害そして無事故を誓いました。

第65回文化財防火デーに伴う火災想定訓練が、市内4地区で行われ、火災発生時の伝達訓練や放水による防御訓練を行い、地域住民との初動

対応における連携を確認しました。



▲消防訓練に取り組んだ文化財防火デー

教育委員会関係

■総務課

教育留学事業は、短期チャレンジ留学IIを12月25日から29日にかけて行い、県外から28人の小・中学生が参加し、スキーやきりたんぼ作りなどの体験活動のほかに、市民ふれあいプラザで国語、社会、算数、外国語などの授業も体験しました。

小・中学校の施設設備については、阿仁合小学校及び鷹巣中学校の防火設備改修工事、鷹巣東小学校特別支援教室他改修工事などを発注し、整備に努めています。

■学校教育課

全国中学生駅伝競走大会に鷹巣中学校女子チームが出場し、7位入賞と健闘しました。また、1月11日か

ら開催された全県中学校スキー大会では、合川中学校女子リレーチームが優勝し、3連覇を果たしました。さらに、東北中学校スキー大会でも2年連続で準優勝を果たしました。

市教育センター所員発表会が、1月11日に行われ、教育実践等について3組の発表を通して、所員の授業改善・指導力向上に向けた研修を行いました。その後、文部科学省中央教育審議委員生重幸恵氏による講演を行い、地域学校協働の必要性について理解を深めました。

来年度の市内の入学予定者数は、1月末現在で小学校154人、中学校185人です。

■生涯学習課

生涯学習フェスタを12月13日に市民ふれあいプラザで開催し、自主サークルや各種団体がステージで日々の成果を披露したほか、展示や体験コーナーでは活動を紹介しました。

伊勢堂岱縄文館講座Ⅱ・Ⅲを12月15日と1月12日に開催し、「増えすぎた人口が環状列石を生んだ」遺跡を保存する」をテーマに講演を行い、107人が参加して縄文時代の豊かさや遺跡の保存の大切さと難しさについて理解を深めました。

浜辺の歌音楽館では、成田為三生誕125周年・浜辺の歌音楽館開館30周年記念「音楽館ツリーイルミ

ネーション点灯セレモニー」を12月15日に行い、米内沢地区の各団体から寄贈された電飾を点灯し、浜辺の歌音楽館少年少女合唱団が幻想的なイルミネーションに花を添えました。

第12回北秋田市市民スキー大会を、1月27日に開催し、クロスカントリ、アルペン、スノーボードの各競技に5歳から81歳までの77人の市民が参加し、熱戦を繰り広げました。市民プールの改修工事については、1月4日から1月末までの工期で改修し、2月1日にリニューアルオープンしました。

第64回北秋田学童スキー大会を2月3日に開催し、クロスカントリは大館能代空港緑地広場、アルペン競技は森吉山阿仁スキー場を会場に、北秋田市から44人の小学生が参加し、各競技で優勝を目指しました。



▲熱戦を繰り広げた北秋田学童スキー大会